	要業科目名 東洋史IIIB Oriental History IIIB				担当者氏名 国際高等教育院 教授 岩井 茂樹				
群	人文・社会	会科学系	科目群	系列	歴史・文明系(基礎論・東洋)				
旧群	A群			単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義
開講期	後期	曜時限	火2			配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

東アジアの諸地域のあいだにどのような関係があったのか,とくに日本と他国との関係の歴史について学びます。古代における国際関係について簡単に紹介したのちに,10世紀から19世紀におよぶ時期について,基本的な資料を提示しながら講義をすすめます。東洋史IIIAが近代を対象とする講義として開講されます。東洋史IIIBは近代以前を取り扱いますが,それぞれ独立した科目です。この2科目を受講することによって,理解が深まることが期待されますが,講義はそれぞれで完結しますから,連続して受講することは必須ではありません。

[授業計画と内容]

week1 導入

week2-week4 古代における東アジア地域間接触の概要

|week5-6 10-12世紀にあらわれた関係の変化

|week7-8 モンゴル帝国の出現と周辺地域

|week9-10 明の建国とその朝貢体制

week11-14 交易の時代における関係の枠組み

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・基準]

筆記試験をおこないます。基本的な知識を問う小問と,論述の能力を評価するための大問とを組み合わせて出題します。

[教科書]

使用しない

[その他(授業外学習の指示等)]

分からないことや疑問点があれば,どしどし質問してください。